

2024年度事業報告

1. 基本方針

2024年度の事業計画に基づき、下記の通り事業を実施した。

2. 事業内容

(1) 心身障害児者を援護する事業（定款第4条第1項第1号事業）

心身障害児者の支援など社会福祉の充実に寄与するため、歳末助け合いの援護金を募集。県民から寄せられた56万7267円を2025年1月23日に県社会福祉協議会に寄託した。

(2) 心身障害児者の支援活動に対する助成事業（定款第4条第1項第1号事業）

心身障害児者や体の不自由な人々の支援に携わる施設・団体の事業や活動を募集。2024年10月15日に「心身障害児者の支援活動に対する助成事業」審査会を開き、障害児者の支援活動を行う5団体への助成を決定した。11月27日、福島民友新聞社本社で贈呈式を行い、1団体30万円を上限に、総額140万円を助成した。

[助成先]

- * (株)ラポール泉就労継続支援B型事業所アットホーム（福島市）30万円
- * 特定非営利活動法人 CHANT COLORFUL（会津若松市）30万円
- * 特定非営利活動法人えいど福島共同作業所ぽけっと（福島市）30万円
- * 特定非営利活動法人あたご あたご共同作業所（南会津町）30万円
- * 社会福祉法人希望の杜福祉会あととりえ北山出張所杜のどーナつ（いわき市）20万円

(3) 女性の自立生活支援事業（定款第4条第1項第1号事業）

保護施設に入所した女性が自立した社会生活を送るための支援を行っている県女性支援推進会に、2025年3月4日、活動資金として20万円を助成した。

(4) 社会福祉推進事業（定款第4条第1項第1号事業）

高齢者、障害児者、経済的に苦しい家庭の子どもなど、社会的に弱い立場にある人々の支援に取り組む団体の事業や活動を募集。2025年2月14日に審査会を開き、食堂の運営を通して、子どもや貧困家庭、高齢者等の支援やふれあう場の提供に取り組む5団体を選定。3月18日、福島民友新聞社本社で贈呈式を行い、1団体20万円、総額100万円を助成した。

[助成先]

- *ほっこりくらぶ（西会津町）
- *一般社団法人 Teco（てこ）（いわき市）
- *特定非営利活動法人チームふくしま（福島市）
- *おだか0（ゼロ）円食堂（南相馬市）
- *NPO 法人保原中央自治振興会（伊達市）

（５）社会福祉普及啓発事業（定款第４条第１項第２号事業）

聴覚障害者を支援するボランティアの育成を図るため、県聴覚障害者協会と協力し、福島民友新聞社本社で手話講座を開催した。

*入門講座 ２０２４年９月１１日～１１月１３日まで、全１０回

（６）福祉活動顕彰事業（定款第４条第１項第２号事業）

高齢者、障害者、若者、子どもなど支援を要する人々に対し、地域において積極的にボランティア活動を行っている５団体に対し「福祉活動奨励賞」を贈呈。２０２４年１１月２７日、福島民友新聞社本社で表彰し、１団体１０万円、総額５０万円を贈呈した。選定については、「心身障害児者の支援活動に対する助成事業」審査会において、県社会福祉協議会からの推薦を受けて決定した。

[助成先]

- *大平いきいきサロン（西郷村）
- *読み聞かせ会「あのね」（古殿町）
- *ふくしま民話茶屋の会（福島市）
- *みんなの食堂ドリーム（広野町）
- *本郷こまわり隊（会津美里町）

（７）各種災害時等における義援金受け付け事業（定款第４条第１項第３号事業）

〈令和６年能登半島地震義援金〉２０２４年１月１日発生

今年度は６４件、２２９万２３２９円が寄せられた。２０２４年１２月１９日と２０２５年３月２４日に、前年度未払金の６６２万７０７４円と合わせて、総額８９１万９４０３円を石川県に寄託した。

〈台湾東部沖地震義援金〉２０２４年４月３日発生

６１件、１５９万７７１円が寄せられ、台湾赤十字組織に２０２４年１０月に寄託した。

〈令和６年能登半島豪雨災害義援金〉２０２４年９月に発生

７件、３１万９３５８円が寄せられ、２０２４年１２月１９日と２０２５年３月２４日に石川県に寄託した。

〈東日本大震災義援金〉

1件、5万円が寄せられた。2025年3月24日に県の東日本大震災ふくしまこども寄付金に寄託した。

〈ウクライナ救援金〉

2件、11万円が寄せられた。2023年度未払金9万円と合わせ、2025年3月24日に日本ユニセフ協会へ20万円を寄託した。

〈令和7年大船渡市山林火災義援金〉 2025年2月下旬発生

43件、80万9000円が寄せられている。2025年度に寄託する。

(8) 社会福祉を増進するための事業（定款第4条第1項第4号事業）

社会福祉推進事業の贈呈式（2025年3月18日開催）の際に、助成団体の活動内容をそれぞれ発表、紹介する形で、子ども食堂などの取り組みに対して活動団体同士が理解を深める機会を設けた。

(9) その他（定款第4条第1項第4号事業）

2025年3月24日、指定寄付金として、あしなが育英会に12万円を寄託した。

3. 運営関係

(1) 会議の開催

① 理事会の開催

◇第50回 通常理事会 2024年5月20日

開催場所 福島民友新聞社本社5階役員会議室

決議事項 2023年度事業報告及び附属明細書の承認
2023年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認

第25回定時評議員会の招集

特定費用準備資金計画期間変更の承認

報告事項 理事長及び常務理事の職務執行状況報告
基本財産及び特定資産の運用と使用の状況について

その他 定款第23条第3項の定めによる報告
定款第24条第1項の定めによる報告

◇第51回 臨時理事会 2024年8月7日

開催方法 決議省略の方法

決議事項 第26回臨時評議員会の開催

- ◇第52回 臨時理事会 2024年11月7日
 - 開催方法 決議省略の方法
 - 決議事項 第27回臨時評議員会の開催
- ◇第53回 通常理事会 2025年3月12日
 - 開催場所 福島民友新聞社本社5階役員会議室
 - 決議事項 2025年度事業計画の承認
2025年度収支予算の承認
資金調達及び設備投資の見込みについての承認
 - 報告事項 理事長及び常務理事の職務執行状況報告
 - その他 定款第23条第3項の定めによる報告

② 評議員会の開催

- ◇第24回 臨時評議員会 2024年4月15日
 - 開催方法 決議省略の方法
 - 決議事項 辞任に伴う評議員の補充選任
- ◇第25回 定時評議員会 2024年6月13日
 - 開催場所 福島民友新聞社5階役員会議室
 - 決議事項 辞任に伴う評議員長の選定
2023年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）並びに財産目録の承認
 - 報告事項 2023年度事業報告
2024年度事業計画並びに収支予算について
 - 定例報告 第50回通常理事会の決議内容について
- ◇第26回 臨時評議員会 2024年8月29日
 - 開催方法 決議省略の方法
 - 決議事項 辞任に伴う評議員の補充選任
辞任に伴う監事の補充選任
- ◇第27回 臨時評議員会 2024年11月26日
 - 開催方法 決議省略の方法
 - 決議事項 辞任に伴う評議員の補充選任

4. 役員

(1) 2025年3月31日現在の役員

理事長	中川 俊哉	福島民友新聞社代表取締役会長
常務理事	石橋 真一	福島民友新聞社執行役員総務局長・ 経営企画室長
理事	安達 和久	福島県商工会議所連合会常任幹事
	高野 武彦	福島県社会福祉協議会副会長
	鶴巻 正子	福島大学人文社会学群人間発達文化学類教授
	藤島 初男	福島県立医科大学法人経営室長

監 事 阿 部 寿 子 阿部寿子税理士事務所（税理士）
大久保 朋樹 福島民友新聞社総務局財務経理部長・
経営企画室次長

5. 評議員

(1) 2025年3月31日現在の評議員

評 議 員	岡 田 卓 史	読売新聞東京本社福島支局長
	尾 崎 和 典	福島中央テレビ代表取締役社長
	久 保 克 昌	日本赤十字社福島県支部事務局長
	新 城 希 子	末廣酒造株式会社専務取締役
	関 靖 男	福島県社会福祉協議会事務局長
	寺 主 君 男	いわき経済同友会常任幹事
	小 野 広 司	福島民友新聞社常務取締役郡山総支社長

2024年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律
施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する
重要な事項」が存在しないので作成しない。